

全自動マイクロコンピュータ石炭灰融着性測定器（灰融点測定装置）

商品番号: KT-TE47



前書き

リアルタイムCCDイメージング、堅牢な二酸化モリブデンヒーター（最高1520℃）、およびスループットの高い工業用石炭試験ラボ向けのインテリジェントな4点特性温度識別機能を備えた全自動マイクロコンピュータ灰融点測定装置により、石炭燃焼とガス化の安全性を最適化します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
石炭火力発電所の燃焼	微粉炭灰の溶融挙動を監視し、連続蒸気生成中の炉壁、過熱器、ボイラー伝熱管へのスラギングの可能性を評価します。	致命的なボイラースラグの蓄積を防ぎ、スートブローのスケジュールを最適化し、深刻な壁の汚れによる予期しない停止を最小限に抑えます。
石炭ガス化と合成ガス生産	還元雰囲気下で動作する同伴気流床および固定床ガス化装置向けの石炭原料の流動温度（FT）および軟化特性を決定します。	スムーズで中断のない溶融スラグの排出を保証すると同時に、耐火物の浸食や下流の合成ガスチャネルの詰まりを防ぎます。
冶金用コークスおよび高炉の運用	微粉炭吹込（PCI）システムおよび製鉄用石炭評価で使用される石炭ブレンドの溶融および融着特性を特性評価します。	一貫した炉の通気性を保証し、未燃チャーの形成を削減し、時期尚早な灰の凝集を防ぐことで製鉄の生産性を向上させます。
商業検査・試験ラボ	GB/T 219標準方法論に従って、石炭の輸入/輸出出荷、契約品質検証、および石炭ブレンド施設の認定試験および認証サービスを提供します。	高スループットの5サンプル容量と自動画像アーカイブにより、反論の余地のない認証レポートと監査可能なデジタル証拠が提供されます。
バイオマスおよび混焼燃料の特性評価	農業残渣、木質ペレット、およびバイオマス-石炭ブレンドの融着ダイナミクス、共融溶融、および低温焼結挙動を調査します。	高アルカリ堆積のリスクを軽減し、プラントオペレータが深刻なボイラーの汚れのリスクなしに安全な燃料配合比率を策定できるようにします。
ボイラー設計および燃焼エンジニアリング	炉の火室形状とバーナー構成を設計するための経験的熱変形データをボイラーメーカーおよび数値流体力学（CFD）モデリングチームに提供します。	目標とする石炭の等級と予想されるスラギング挙動に直接合わせた燃焼室と熱交換器の間隔の正確な設計をサポートします。
石炭洗浄および選炭プラントの品質管理	採掘および選鉱プロセス中の精炭、中炭、および原炭の画分を分析し、鉱物分離が灰融着性に与える影響を判断します。	灰融着特性を調整するための戦略的な石炭ブレンドを促進し、商業的価値と燃料の市場性を最大化します。

パラメータカテゴリ	仕様詳細
製品アイテム番号	KT-TE47
動作温度範囲	室温～1520℃
温度制御精度	< ±5℃
加熱速度プロファイル	GB/T 219-1996標準の昇温速度要件に厳密に準拠
試験雰囲気機能	還元雰囲気または酸化雰囲気
バッチサンプル容量	分析サイクルあたり5つの個別サンプル（同時マルチサンプルキャリアッジ）
特性変形点	変形温度（DT）、軟化温度（ST）、半球温度（HT）、流動温度（FT）

パラメータカテゴリ	仕様詳細
加熱コア構成	高度な耐火断熱材を備えた水平型二酸化モリブデン（MoSi2）発熱体
光学イメージング技術	自動照明補正機能を内蔵した高解像度CCDデジタルカメラ
光学検査アクセス	デュアルモード検査：自動デジタルCCDキャプチャ（右側）および直接手動光学ポート（左側）
自動データロギングトリガー	≥ 900°Cで開始する自動画像取得および温度-時間曲線記録
履歴データストレージ容量	最低200件の完全なテストデータセット、加熱曲線、および関連する写真シーケンスを保存
データ校正機能	手動画像再生と温度点微調整を備えたコンピュータ支援型自動識別
システムハードウェアコンポーネント	カメラ一体型メイン炉ユニット、電源モジュール、PCワークステーション、プリンター、制御ソフトウェア
動作電源要件	(220 ± 22) V AC、(50 ± 2.5) Hz 単相
最大消費電力	5.0 kW
準拠試験規格	GB/T 219-1996（石炭灰融着性測定方法）